

上立杭の大アベマキ

かみたちくいのおおあべまき

県指定

所在地：今田町上立杭



アベマキは、四国、九州の山地に分布するブナ科、コナラ科の落葉高木である。

当アベマキは、胸高幹廻り5.4m、樹高28mで、樹種別では国内最大の巨木である。樹形は株元近くに枝がなく、主幹は地面から3.5mで3分岐し、5mで4分岐する。

幹にはツタウルシ、イタビカズラ等が着生し、また枝元にはヤマザクラ、アラカシ等が寄生し株の古さを明らかにしている。

当アベマキは兵庫県自然環境保護条例に基づき「郷土記念物」の指定樹にもなっている。